

Windows バージョンの確認方法

パソコンは、IT 技術の発展やセキュリティ向上のために、常に進歩しつづけています。すでにパソコンをお持ちの場合でも、古すぎるものや、メンテナンスされていないものは、大学の授業や学習で使用することができません。新しいものでも、モバイル用や安価なものは、大学での授業では使いづらい場合があります。お持ちのパソコンを大学の授業などで使用する場合、この資料を参考にしながら、大学が指定するスペックを満たしているか必ず確認をしてください。

この資料では、自分のパソコンのバージョンが、Windows10 か、Windows11 かを調べる方法の一例を紹介しています。記載している以外の方法でも調べられますので、検索サイトで「Windows バージョンの調べ方」などをキーワードに調べても構いません。


1 Windows のバージョンを調べる方法

(ア) 調べる前の準備

まず、パソコンの電源を入れ、バージョンを表示する準備をします

①パソコンの電源を入れる(必要な場合はログインする)

(イ) Windows のバージョンを調べる

- ①パソコンが立ち上がったら、キーボードの Windows キー(または[WIN])を押しながら「R」キーを押す(2つのキーを同時に押します)
- ②表示された入力ボックス([名前(O):]と表示されている部分)に「winver」と入力し、Enter キーを押す。
- ③開いたウインドウに、「Windows10」「Windows11」のいずれかが表示されています。
- ④[OK]をクリックして、ウインドウを閉じる

現在販売されている Windows パソコンのほとんどは Windows11 です。
Windows8 や 8.1 はすでにサポートが終わっており、セキュリティ上利用すべきではありません。また大手前学園のシステムでは使用できず、授業を受けることができません。
Windows10 も 2025 年にサポートが終了しますので、在学期間中に Windows11 へのアップデートか買替が必要になります。